

# 瑞龍町 散策マップ 2024

瑞龍町は、小野小町に由来する小野邑と、八幡太郎義家が名づけたとされる隋留邑、及び二邑間の沢山邑より成っていました。徳川光圀公が徳川家の墓地「瑞龍山」を造成中に白蛇（龍）が現れたところから、誠に瑞祥であるとして、隋留邑を瑞龍邑と改め、天保13年（1842）、小野邑と沢山邑を併合して瑞龍村が誕生しました。地域は南北に約5km、東西は約2kmの台地で多くの遺跡が点在する閑静な町です。東には国道349号、また国道293号バイパスが町を横断し、市街地までは2～3kmの位置にあります。



① 耕山寺



② 発汗地蔵



③ 五反田の桜



④ 武龍ワイナリー



⑤ 旗柱



⑥ 源栄家の大銀杏



⑦ 千本塚（石棺 瑞桜）



⑧ 旧清光寺・薬師堂



⑨ 八百岐館跡 密造院跡



⑩ 小野崎城跡



⑪ 白鷺神社・今宮館跡

【凡例】  
 解説板 駐車場 トイレ

瑞龍一町会・瑞龍二町会  
 車の駐車は「小野集会所」をご利用ください